実施項目	具体的取組項目	主 な 取 組 内 容
I −2 協働型の県行政を進める仕組みづくり		
(1) 協働型県政の推進のた めの職員研修の充実	協働推進セミナーの実施	・協働推進セミナー(事例報告・現地研修・グループワーク) H23年度(118人) H24年度(88人) H25年度(51人) H26年度(56人)
(2) 公益社団・財団法人への「個人県民税における寄附優遇措置」導入等	①寄附金税額控除の対象 等に係る条例案の検討	■県税条例改正案をH24.6県議会に提案・可決 (H24.7.18施行)
	②NPO法人への寄附金に ついての検討	 ■県税条例改正案をH24.6県議会に提案・可決(H24.7.18施行) ■NPO法人の指定の基準および手続を定める条例案(県税条例改正規定を含む)をH25.2県議会に提案・可決(H25.4.1施行) ■指定NPO法人として指定するための条例案をH25.11県議会に提案・可決(H25.12.27施行) ■NPO法人の認定取得を促進(H24~26年度 認定11件 仮認定2件 条例個別指定1件)
(3) 県政情報の積極的提 供・公開と県民の声の 施策への一層の反映	①情報提供・公開と県民の 声の反映	■職員の広報・広聴への意識・能力を高めるため、「パブリシティの手引き」も盛り込んだ「広報マニュアル」を 作成(H23年度)し、各種研修や説明会において周知
	②「知事と語る滋賀の未来 事業」の実施と活用	知事とふれあい 座ぶとん会議 おじゃまします! 知事です こんにちは! 三日月です H23年度 1回 27回 H24年度 3回 6回 H25年度 2回 15回 H26年度 - 16回 12回
(4) 施策構築や予算編成過程における見える化の拡充	①施策の構築過程における 知事と部局長との協議の 見える化の推進 ②予算編成過程の見える化 の推進	■知事と部局長との政策課題協議の実施状況を県ホームページで公表するとともに予算協議の状況を報道機関に公開■予算編成過程における各段階の予算措置状況と査定理由を公表するとともに、H26年度当初予算からは、予算編成システムにより、全事業の事業概要や予算額を県ホームページで公開